

## 「生き抜く力」を育む保小中一貫教育

### 《保育園》 みんな一緒に1年生 ～年長児交流会～

日南町には、にちなん保育園、石見保育園、山の上保育園の3つの保育園があり、ほとんどの園児は日南小学校に入学します。保育園の最年長児である5歳児は、小学校就学を見据えて「年長児交流会」を実施し、仲間としての意識を育てています。

今、小・中学校ではコミュニティ・スクールの導入に向けて、これまで以上に地域の皆さんとの関わりを重要視しているところですが、保育園でも同様です。例年は各保育園での交流会を実施していますが、保育園も地域の皆さんとの関わりや学びが子ども達の成長に必要であると考えており、今年度はぜひ日南町のいろいろな地域に出かけながら、交流を深めていきたいと思っています。町内で出会うことがありましたら、声をかけて下さい。

さて、今年度最初の4月の交流会は、18名の年長児がにちなん保育園に集まり、裏山の東屋まで山登りを楽しみました。登るのが遅くなった子を迎えたり、東屋の広場で木登りやターザンごっこをしたりと、自然の中で子ども同士の間がしっかりと持ち、有意義な1日を過ごすことができました。

今後は、就学を視野に入れて、18人の仲間での集団活動を経験したり、思いを語ったりする経験を積み重

ねることで、学習の基礎につなげていきたいと思えます。また、同年齢の関わりだけでなく、小学生とも交流することで、小学校のお兄さん、お姉さんに教えてもらう喜びや小学生への憧れの気持ちを育てていきたいと思えます。



#### 今後の交流予定

月	交流内容	月	交流内容
4月	出合いの会	10月	秋の遠足
5月	にちなん保育園交流	11月	卒園旅行
6月	福栄めぐり	1月	山の上保育園交流
8月	プール交流	2月	石見保育園交流
9月	多里めぐり	3月	リモート交流

### 地域コーディネーターだより

教育方針など時代と共に考え方が変わってくるのは当然です。しかし、子どもの成長を思う気持ちはいつの時代も変わりません。昨夏から地域コーディネーターとして学校現場の状況を知るようになりました。今日まで活動をしてきた感想について話をさせていただきます。学校を良くしたいという思いを保護者の皆さんはもっておられます。それを行動につなげたり、言葉にしたりすることを難しく感じておられるのではないのでしょうか。学校に来て先生と話をすると、それは雑談でもいいと思います。そうするうちに子どもの成長のために、何か役に立てないかと思ったりしますが、保護者の皆さんはどうお考えでしょうか。教育と

は何か、原点に立ち返り、みんなで意見を出し合うことによって、より良い学校になっていくことを願っています。

小学校で4月30日に行われましたCSサポーターと児童・先生との対面式には、15名の方が来ていただきました。当日は遠足もあり、数名の方は見守りとして参加していただきました。本当にありがとうございました。子どもたちのために協力したいという方たちばかりです。

先月号の広報折り込みで「子どもは宝 にちなんCSサポーター募集」のパンフレットを配布させていただきました。地域の皆さんから声をかけていただくのを心からお待ちしています。

### クイズ 気象編

日本には梅雨という季節があります。これは東南アジアの地域だけに見られる気象現象です。農業者にも色々恩恵を受けている季節です。しかしこの梅雨がないところもあります。それはどこでしょう。

- ①佐渡島 ②小笠原諸島 ③北海道



※前号の答え ②秋冬

連絡先 教育委員会 82-1118 コーディネーター 荒金 敏文 携帯 080-5232-7712